

2023年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料



1 当社を取り巻く事業環境

- 1)当社を取り巻く事業環境／当社の取り組み … P.3
- 2)第2四半期累計期間実績(予想との比較) … P.4
- 3)通期業績予想(前回予想との比較) … P.5

2 第2四半期累計期間 連結業績

- 1)連結業績概要 … P.7
- 2)営業利益 増減要因 … P.8
- 3)セグメント別売上高・営業利益 … P.9

3 2023年3月期 通期業績予想

- 1)通期業績予想 … P.17
- 2)セグメント別売上高・営業利益 … P.18
- 3)海外地域別売上高 … P.19

4 事業の近況

- 1)新紙幣発行への対応について … P.21
- 2)海外 リテール市場向け現金管理Sol … P.22
- 3)国内 飲食店向け次世代型ビジネスSol … P.23

参考資料

- ・2023年3月期 第2四半期実績
 - 損益計算書・包括利益計算書 … P.25
 - 貸借対照表 … P.26
 - キャッシュフロー計算書 … P.27
 - 設備投資他 … P.28
 - 予想比 … P.29
- ・2023年3月期 通期予想
 - 下期業績予想 … P.31
 - 設備投資他 … P.33

1 当社を取り巻く事業環境

当社を取り巻く事業環境/当社の取り組み

当社を取り巻く事業環境		
	前回想定（1Q時点）	今回（下半期）
需要	国内外ともに製品・サービスの需要は堅調 米州および欧州は過去最高の受注残	国内外ともに製品・サービスの需要は引き続き堅調 米州および欧州は過去最高の受注残
調達	部材価格の高騰は今期も継続 部品入手難は上半期まで継続し、下半期から緩和に向かう見通し	部材価格高騰の影響は当面続くことを見込む 部品入手難は緩和しつつあるが 今期中は継続することを見込む
物流	海運需給の逼迫および物流コストの上昇は今期も継続	海運需給の逼迫および物流コストの上昇は 徐々に緩和する見通し
販売	国内市場：下半期から回復を見込む 海外市場：製品リードタイムが長く、下半期後半から本格化する見込み	国内外とも生産影響により 販売回復に遅れが生じる見込み

当社の取り組み		
	前回想定（1Q時点）	今回（下半期）
調達	設計変更による代替部品対応 サプライチェーンの見直し（サプライヤーの増加や交渉など）	設計変更による代替部品対応、及びサプライチェーンの見直しを 継続中
価格	製品の価格改定に向けた取り組み（顧客との折衝など）	顧客との折衝を継続中 業績への本格寄与は年度終盤以降を見込む

2023年3月期 第2四半期累計期間 実績（前回予想との比較）

売上高 半導体等の部品調達難に伴う生産影響により販売延伸が継続したが、レボリューション社の連結組入れおよび円安により増収

利益 部材価格の高騰や物流コスト上昇の影響はあったものの、売上の増加により赤字幅は予想よりも縮小

(百万円)	第2四半期累計期間				増減額
	予想	売上高 比率	実績	売上高 比率	
売上高	108,000	100.0%	112,142	100.0%	+4,142
保守売上高	44,000	40.7%	48,809	43.5%	+4,809
営業利益	-6,500	-	-4,711	-	+1,789
経常利益	-6,800	-	-5,359	-	+1,441
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-7,200	-	-6,195	-	+1,005
EBITDA	2,225	2.1%	4,477	4.0%	+2,252

為替 レート	ドル	125 円	134 円
	ユーロ	135 円	139 円

2023年3月期 通期業績予想（前回予想との比較）

売上高 半導体等の部品調達難に伴う生産影響により主要製品の一部に販売延伸が続くものの、生産改善や円安により増収

利益 半導体等の部品調達難による主要製品の販売延伸や部材価格の高騰に加え、円安による調達コスト等の増加により大幅に減少

(百万円)	通期業績予想				差異
	前回(2022年8月5日)	売上高比率	今回(2022年11月8日)	売上高比率	
売上高	245,000	100.0%	250,000	100.0%	+5,000
保守売上高	88,000	35.9%	99,000	39.6%	+11,000
営業利益	6,000	2.4%	-7,000	-	-13,000
経常利益	5,500	2.2%	-7,500	-	-13,000
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,000	0.8%	-8,500	-	-10,500
EBITDA	23,200	9.5%	11,400	4.6%	-11,800
為替 レート	ドル	125 円	140 円		
	ユーロ	135 円	140 円		

来期の 事業環境予想

- ・半導体等の部品調達難に伴う生産影響は緩和され、部材価格は下落傾向
- ・国内市場：2024年度上半期に予定されている新紙幣発行により製品・サービスの需要増加
- ・海外市場：リテール市場におけるコンタクトレス、セルフ化ニーズが拡大



2023年3月期 第2四半期累計期間

連結業績

連結業績概要 前年同期比

売上高

買収および円安により増収となったが、半導体等の部品調達難に伴う生産影響により実質減収

営業利益

生産影響に伴う販売延伸に加え、部材価格の高騰や物流コストの上昇により大幅な減益

為替の影響： 売上高+71億円 / 営業利益▲13億円

(百万円)	第2四半期累計期間						前年同期比
	2021年3月期	売上高比率	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	
売上高	88,625	100.0%	103,154	100.0%	112,142	100.0%	+8,988 +8.7%
保守売上高	34,750	39.2%	39,100	37.9%	48,809	43.5%	+9,709 +24.8%
営業利益	1,600	1.8%	5,735	5.6%	-4,711	-	-10,446 -
経常利益	1,415	1.6%	5,725	5.5%	-5,359	-	-11,084 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-635	-	2,443	2.4%	-6,195	-	-8,638 -
※ EBITDA	8,908	10.1%	13,785	13.4%	4,477	4.0%	-9,308 -67.5%
為替 レート	ドル		107 円		110 円		134 円
	ユーロ		121 円		131 円		139 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

営業利益 増減要因

● 売上高増加の効果

- ・米国のレボリューション社の連結組み入れ等により売上高が増加
※レボリューション社の売上高(約86億円)

● 原価率上昇の影響

- ・主要製品の販売減
- ・部品価格高騰の影響(約55億円)

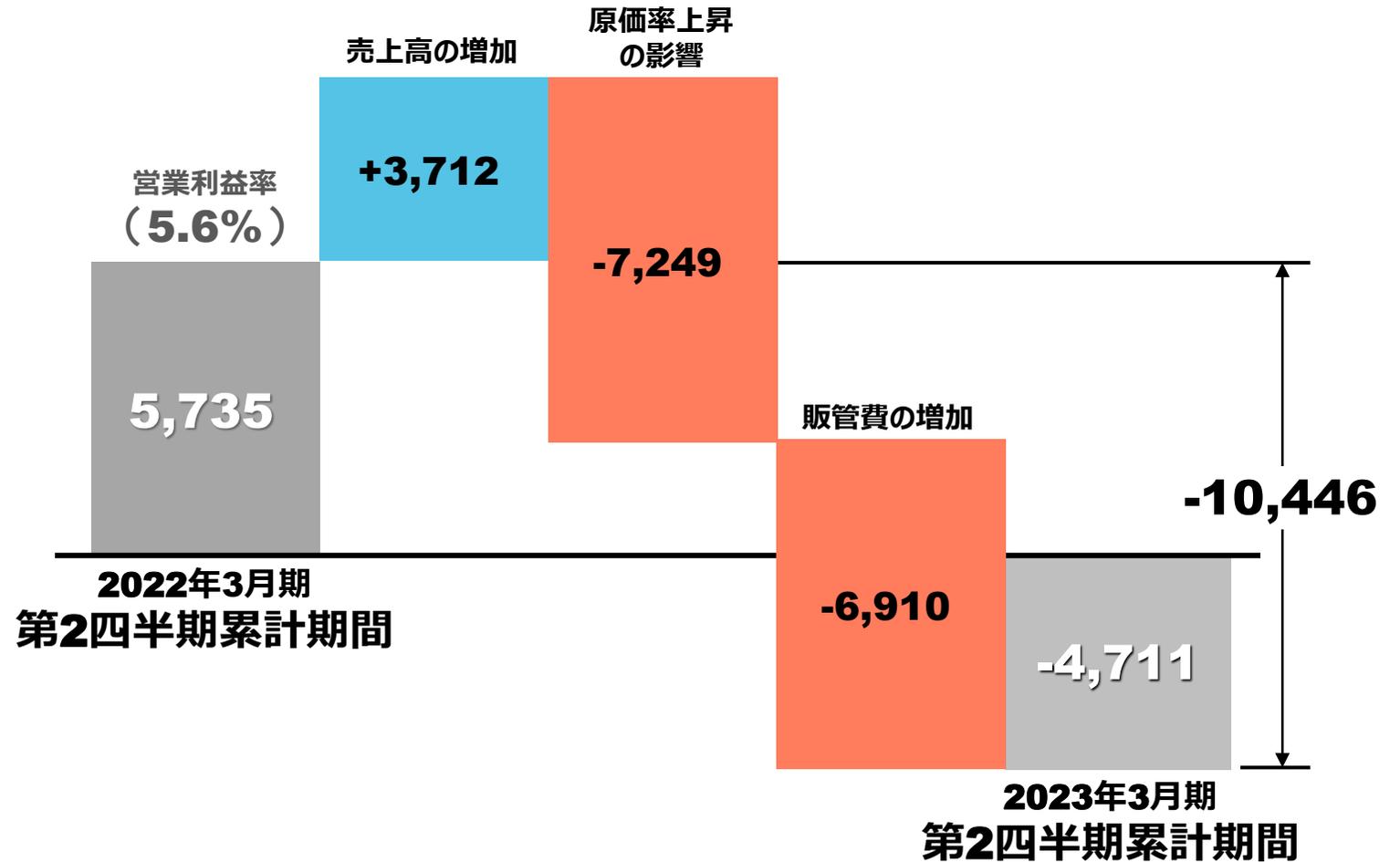
● 販管費増加の影響

- ・円安影響による増加
- ・レボリューション社の連結組み入れ等による増加(約22億円)

● 為替の影響

- ・為替の影響による増減：▲13億円
※為替影響は「売上高の増加」「原価率上昇の影響」「販管費の増加」の各項目に振り分けられています

単位：百万円



セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高				営業利益			
	第2四半期累計期間			前年同期比	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
海外市場	42,409	54,850	69,511	+14,661 +26.7 %	-196	1,354	-2,431	-3,785 - %
金融市場	19,208	17,852	15,362	-2,490 -13.9 %	1,893	3,196	-1,215	-4,411 - %
流通・交通市場	21,076	23,558	20,764	-2,794 -11.9 %	622	2,010	-584	-2,594 - %
遊技市場	4,874	5,754	5,228	-526 -9.1 %	-279	-106	108	+214 - %
その他	1,056	1,138	1,274	+136 +12.0 %	-438	-720	-589	+131 - %
合計	88,625	103,154	112,142	+8,988 +8.7 %	1,600	5,735	-4,711	-10,446 - %

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	42,409	54,850	69,511	+14,661 +34.6 %
売上高 構成比率	47.9%	53.2%	62.0%	+8.8 pt
営業利益	-196	1,354	-2,431	-3,785 - %
営業利益率	- %	2.5 %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・金融市場：主要製品であるTCR[※]は堅調
- ・リテール市場：フロント向けCIが好調
アクレック社/レボリューション社は堅調

【営業利益】

- ・部材価格の高騰、物流コストの上昇により悪化

※ TCR：紙幣入出金機
※ CI：紙幣硬貨入出金機

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・新たな現金インフラを活用したソリューションなど

プロダクト



サービス



セグメントの概要

海外の金融機関、大手リテーラー、警備輸送会社等への販売・保守

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	現地通貨ベース
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		
米州	13,769	17,069	29,496	+12,427 +72.8 %	+41.6%
内 Acrelec	329	1,179	1,052	-127	-
内 Revolution	-	参考値 5,494	8,576	参考値 +3,082	-
欧州	21,007	31,569	32,559	+990 +3.1 %	-2.7%
内 Acrelec	1,646	7,032	8,393	+1,361	-
アジア	7,632	6,211	7,455	+1,244 +20.0 %	-
内 Acrelec	163	260	398	+138	-
合計	42,409	54,850	69,511	+14,661 +26.7 %	-
内 Acrelec	2,140	8,470	9,843	+1,373	-
内 Revolution	-	参考値 5,494	8,576	参考値 +3,082	-

※2021年3月期 第2四半期よりアクレック社を連結業績に組み入れ
 ※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ(米州)
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。
 ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
 ②アジアの中に中国を含めています。

米州

- ・セルフ化ニーズを捉え、金融市場向けTCR及びリテール市場向けCIは好調
- ・レボリューション社は計画を上回る

欧州

- ・セルフ化ニーズを捉え、金融市場向けTCR及びリテール市場向けCIは堅調
- ・アクレック社は好調

アジア

- ・サービス、及びアクレック社は好調

アクレック社およびレボリューション社の売上高



百万円	第2四半期累計期間				前年同期比
	2022年3月期		2023年3月期		
売上高	8,470		9,843		+1,373 +16.2 %
米州	1,179	14%	1,052	11%	-127 -10.7 %
欧州	7,032	83%	8,393	85%	+1,361 19.4 %
アジア	260	3%	398	4%	+138 53.2 %

米州

大口商談の延伸等により売上は前年同期並み
<シナジー効果>
米国のファストフードチェーンにKIOSK&CIシリーズをセット販売

欧州

スペイン、イギリスで
KIOSKの売上が好調



アジア

フィリピン等でKIOSKの売上が好調

Revolution Retail Systems

※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ

百万円	第2四半期累計期間		前年同期比
	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	※参考値 5,494	8,576	※参考値 +3,082 - %
米州売上高比率	-	29%	- pt

・中規模リテーラーやCIT向けの売上が堅調

<シナジー効果>

・レボリューション社の顧客から、フロント向けソリューション等グローリーの製品・サービスに関する問い合わせ件数が増加



百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	19,208	17,852	15,362	-2,490 -13.0 %
売上高 構成比率				-3.6 pt
営業利益	1,893	3,196	-1,215	-4,411 - %
営業利益率	9.9 %	17.9 %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のオープン出納システムおよび窓口用紙幣硬貨入出金機は生産影響に伴う販売延伸により低調
- ・新500円硬貨発行に伴う改造作業が一巡し保守売上高が減少

【営業利益】

- ・売上高の減少、及び部材価格の高騰等の影響により減少

提供する価値

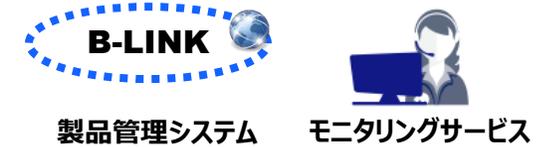
自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・次世代店舗ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト

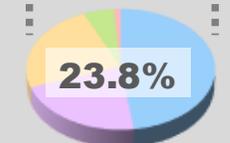
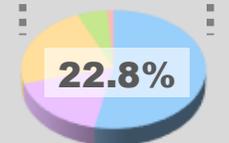
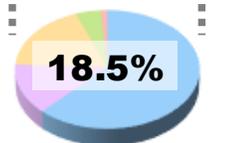


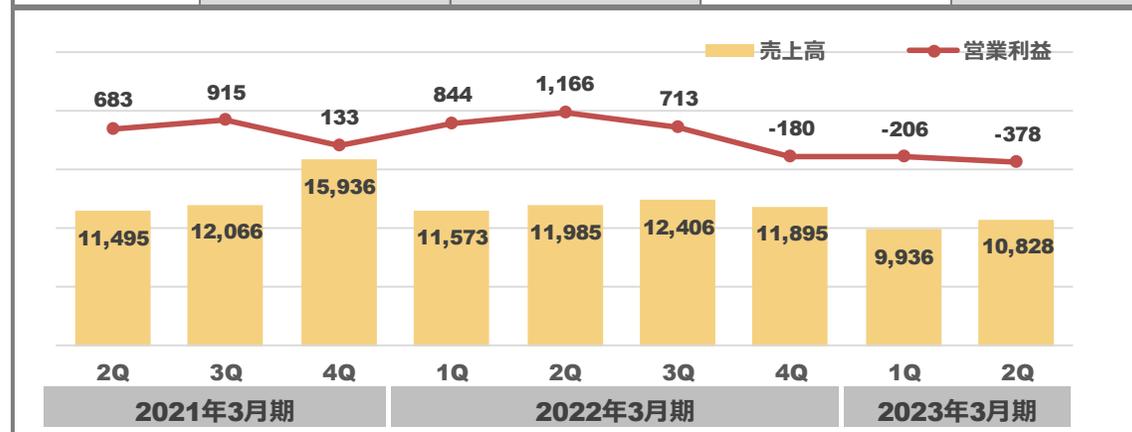
サービス



セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	21,076	23,558	20,764	-2,794 -13.3 %
売上高 構成比率				-4.3 pt
営業利益	622	2,010		-2,594 - %
			-584	
営業利益率	3.0 %	8.5 %	- %	- pt



業績のポイント

【売上高】

- ・主要製品のレジつり銭機の販売は、生産影響があったものの前年同期並みの高水準を維持
- ・売上金入金機、診療支払機は生産影響に伴う販売延伸により低調
- ・新500円硬貨発行に伴う改造作業が一巡し保守売上高が減少

【営業利益】

- ・売上高の減少、及び部材価格の高騰等の影響により減少

提供する価値

自動化・省力化ソリューション

- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
- ・現金管理ソリューション
- ・電子決済ソリューション
- ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト



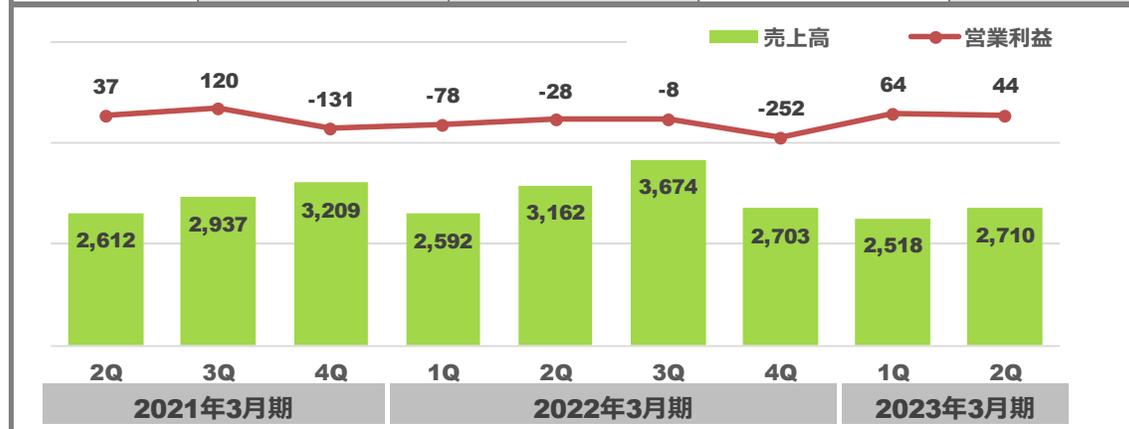
サービス



セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、公共交通機関、病院自治体等への販売・保守

百万円	第2四半期累計期間			前年同期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
売上高	4,874	5,754	5,228	-526 -10.8 %
売上高 構成比率	5.5%	5.6%	4.7%	-0.9 pt
営業利益	-279	-106	108	+214 - %
営業利益率	- %	- %	2.1 %	- pt

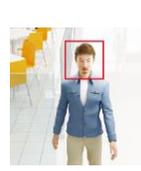


業績のポイント

- 【売上高】**
 - ・主要製品の「カードシステム」及びホール向け「賞品保管機」等は低調
- 【営業利益】**
 - ・プロダクトミックスの改善等により増加

提供する価値

- 自動化・省力化ソリューション
- ・コンタクトレス・セルフ化ソリューション
 - ・現金管理ソリューション
 - ・電子決済ソリューション
 - ・生体・画像認識を活用したソリューション など

プロダクト	サービス
	
	

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守



2023年3月期 通期

業績予想

2023年3月期 通期業績予想

売上高 半導体等の部品調達難に伴う生産影響により主要製品の一部に販売延伸が続くものの、生産改善や円安により増収

利益 半導体等の部品調達難による主要製品の販売延伸や部材価格の高騰に加え、円安による調達コスト等の増加により大幅に悪化

業績予想値
上段:2022年 5月12日予想
下段:2022年11月 8日予想

(百万円)	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		前期比
	通期	売上高比率	通期	売上高比率	通期 予想	売上高比率	
売上高	217,423	100.0%	226,562	100.0%	245,000 250,000	100.0%	+23,438 +10.3%
保守売上高	78,675	36.2%	83,894	37.0%	88,000 99,000	35.9%	+15,106 +18.0%
営業利益	14,201	6.5%	10,297	4.5%	6,000 -7,000	-	-17,297 -
経常利益	14,137	6.5%	10,507	4.6%	5,500 -7,500	-	-18,007 -
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,705	2.6%	6,509	2.9%	2,000 -8,500	-	-15,009 -
※ EBITDA	29,410	13.5%	27,505	12.1%	23,200 11,400	9.5%	-16,105 -58.6%
為替 レート	ドル	106 円	112 円	140 円			
	ユーロ	124 円	131 円	140 円			

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

2023年3月期 通期業績予想 セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高				営業利益			
	通期			前期比	通期			前期比
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
海外市場	104,765	127,803	140,000 152,000	+24,197 +18.9 %	3,417	4,884	3,000 -1,000	-5,884 - %
金融市場	49,877	36,079	35,000	-1,079 -3.0 %	9,861	4,644	2,500 -2,000	-6,644 - %
流通・交通市場	49,078	47,859	51,000 48,000	+141 +0.3 %	1,670	2,543	1,000 -2,000	-4,543 - %
遊技市場	11,020	12,131	15,000 12,000	-131 -1.1 %	-290	-366	500 -500	-134 - %
その他	2,680	2,688	4,000 3,000	312 +11.6 %	-456	-1,408	-1,000 -1,500	-92 - %
合計	217,423	226,562	245,000 250,000	+23,438 +10.3 %	14,201	10,297	6,000 -7,000	-17,297 - %

業績予想値 上段:2022年 5月12日予想
下段:2022年11月 8日予想

2023年3月期 通期業績予想 海外地域別売上高

- 【 全体 】 円安により増収を見込む
- 【 Acrelec 】 金利上昇の影響などにより顧客の投資抑制を見込む
- 【 Revolution 】 円安等により増加を見込む

業績予想値
上段:2022年 5月12日予想
下段:2022年11月 8日予想

(百万円)	通 期			前期比	現地通貨ベース
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想		
米州	35,524	44,684	55,000 67,000	+22,316 +49.9 %	+20.4%
	内 Acrelec	1,125	7,500 3,500	+814 +30.3 %	-
	内 Revolution	-	●参考値(11,741) 3,774	14,300 18,000	+14,226 +376.9 %
欧州	52,981	68,967	72,000 70,000	+1,033 +1.5 %	-5.3%
	内 Acrelec	7,297	19,800 17,800	+1,499 +9.2 %	-
アジア	16,259	14,151	13,000 15,000	+849 +6.0 %	-
	内 Acrelec	450	1,700 700	+93 +15.3 %	-
合 計	104,765	127,803	140,000 152,000	+24,197 +18.9 %	-
	内 Acrelec	8,873	29,000 22,000	+2,406 +12.3 %	-
	内 Revolution	-	●参考値(11,741) 3,774	14,300 18,000	+14,226 +376.9 %

4 事業の近況

新紙幣発行への対応について

紙幣を取扱う処理機の市場稼働台数（概数）

総稼働台数	770万台	※当社製品例
金融機関向け製品	33万台	オープン出納システム、窓口用紙幣硬貨入出金機、両替機、ATMなど
窓口紙幣硬貨入出金機	7万台	-
出納機	2.3万台	-
両替機	1万台	-
その他	22.7万台	-
つり銭機	40万台	レジつり銭機
自動販売機	297万台	飲料自動販売機、食品自動販売機、たばこ自動販売機、券類自動販売機など
遊技機器	400万台	台間玉・メダル貸機など

【主な当社製品】



窓口用
紙幣硬貨入出金機



出納機



券売機



つり銭機



台間メダル貸機

海外リテール市場向け現金管理ソリューション



Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

CASHINFINITY™ 新モデル「CI-Xシリーズ」発売

硬貨のサイズが大きく違う国々



国名	 オーストラリア	 スイス	 メキシコ
硬貨デザイン			
大きさ (最小～最大)	20.5mm ～ 31.5mm	17.0mm ～ 31.5mm	15.5mm ～ 39.0mm

● 60ヶ国以上の通貨に対応

大きさ・厚み・材質・形状の異なる60カ国以上の硬貨対応により、グローバルリテラーにおいて同一システムでの運用が可能

● 流通店舗内の現金管理のさらなる厳正化

紙幣に加えて、硬貨のカセットインターフェース運用を実現
フロントとバックオフィス間の現金の装填・回収のタッチレスオペレーションが可能

国内飲食店向け次世代型ビジネスソリューション

セルフオーダーKIOSK FGKシリーズ（Acrelec社との初の共同開発製品）発売



現金処理部
一体型タイプ

キャッシュレス
タイプ

特長

- 多様な運用に柔軟に対応
 - ▶ 前精算・後精算、テイクアウト・イートインに対応可
 - ▶ モバイルオーダー・テーブルオーダーとも統合
- AIカメラによるお客様の属性情報のデータ収集が可能

期待される効果

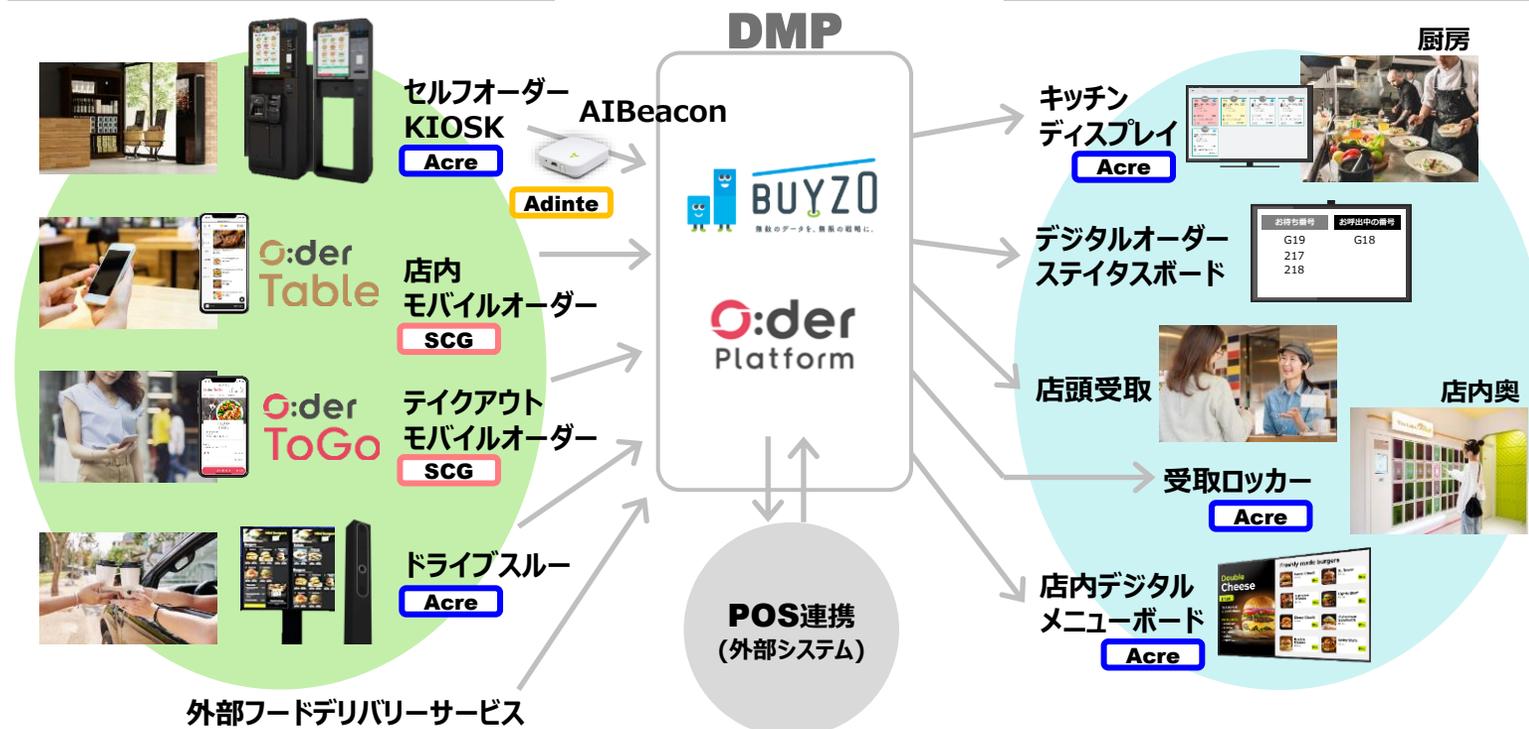
- 最適な画面遷移により売上アップ
- セルフ化による店舗共通オペレーションの実現
- より精度の高い本部の戦略立案・推進

グローリーの飲食向け次世代型飲食ビジネスソリューションの全体像

～お客様に自由な体験をご提供～

注文：オーダー

受取：ピックアップ



Acre Acrelec社製 **SCG** Showcase Gig社製 **Adinte** アドインテ社製

参考資料

(百万円)	第2四半期累計期間						増減
	2021年3月期	売上高比率	2022年3月期	売上高比率	2023年3月期	売上高比率	
売上高	88,625	100.0%	103,154	100.0%	112,142	100.0%	+8,988
売上原価	53,684	60.6%	60,553	58.7%	73,078	65.2%	+12,525
販売費及び一般管理費	33,340	37.6%	36,865	35.7%	43,775	39.0%	+6,910
営業利益	1,600	1.8%	5,735	5.6%	-4,711	-4.2%	-10,446
営業外収益	798	0.9%	435	0.4%	455	0.4%	+20
営業外費用	983	1.1%	445	0.4%	1,102	1.0%	+657
経常利益	1,415	1.6%	5,725	5.5%	-5,359	-4.8%	-11,084
特別利益	30	0.0%	10	0.0%	3	0.0%	-7
特別損失	169	0.2%	403	0.4%	50	0.0%	-353
税金等調整前四半期純利益	1,277	1.4%	5,332	5.2%	-5,405	-4.8%	-10,737
法人税等	1,635	1.8%	2,533	2.5%	492	0.4%	-2,041
四半期純利益	-358	-0.4%	2,799	2.7%	-5,898	-5.3%	-8,692
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-635	-0.7%	2,443	2.4%	-6,195	-5.5%	-8,638
四半期純利益	-358	-0.4%	2,799	2.7%	-5,898	-5.3%	-8,692
その他の有価証券評価差額金	528		-65		204		+269
為替換算調整勘定	-1,051		1,370		15,503		+14,133
退職給付に係る調整額	179		-264		225		+489
その他の包括利益合計	-335	-0.4%	1,038	1.0%	15,961	14.2%	+14,926
包括利益	-694	-0.8%	3,837	3.7%	10,062	9.0%	+6,225

2023年3月期 第2四半期累計期間 貸借対照表

(百万円)	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末	増減	(百万円)	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末	増減
現預金・有価証券	62,913	52,426	38,836	-13,590	買掛債務	15,817	21,631	22,860	+1,229
売掛債権	42,341	53,169	45,945	-7,224	短期借入金	18,168	19,328	36,420	+17,092
棚卸し資産	57,988	69,914	94,262	+24,348	その他	43,231	58,939	51,108	-7,831
その他	4,365	12,451	10,302	-2,149	流動負債合計	77,216	99,898	110,388	+10,490
流動資産合計	167,607	187,960	189,345	+1,385	長期借入金	171	11,187	13,899	+2,712
有形固定資産	38,471	40,485	41,356	+871	その他	42,139	43,138	43,996	+858
顧客関係資産	21,727	26,790	29,581	+2,791	固定負債合計	42,310	54,325	57,895	+3,570
のれん	47,845	58,399	64,158	+5,759	負債合計	119,527	154,223	168,283	+14,060
その他	8,794	11,718	12,033	+315	資本金	12,892	12,892	12,892	0
無形固定資産	78,366	96,907	105,772	+8,865	利益剰余金	164,666	166,563	158,301	-8,262
投資その他の資産	32,093	37,474	39,450	+1,976	その他	19,453	29,149	36,448	+7,299
固定資産合計	148,931	174,867	186,579	+11,712	純資産合計	197,011	208,604	207,641	-963
資産合計	316,539	362,827	375,925	+13,098	負債純資産合計	316,539	362,827	375,925	+13,098

2023年3月期 第2四半期累計期間 キャッシュフロー計算書



Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

(百万円)	第2四半期累計期間			増減
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
営業活動によるキャッシュフロー	474	8,861	-16,019	-24,880
投資活動によるキャッシュフロー	-17,815	-4,052	-4,312	-260
財務活動によるキャッシュフロー	-3,601	-8,550	3,666	+12,216
現金及び現金同等物の増減額	-21,592	-3,262	-13,531	-
フリーキャッシュフロー	-17,341	4,809	-20,331	-25,140

2023年3月期 第2四半期累計期間 設備投資他

(百万円)	第2四半期累計期間			前年同期比	四半期毎の推移
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期		
設備投資額	4,706	4,676	4,301	-375 -8.0 %	<p>FY20 (2Q) 3,572 FY20 (3Q) 2,534 FY20 (4Q) 2,499 FY21 (1Q) 2,363 FY21 (2Q) 2,313 FY21 (3Q) 2,770 FY21 (4Q) 3,977 FY22 (1Q) 1,924 FY22 (2Q) 2,377</p>
減価償却費	5,101	5,625	5,871	+246 +4.8 %	<p>FY20 (2Q) 2,768 FY20 (3Q) 2,755 FY20 (4Q) 2,850 FY21 (1Q) 2,724 FY21 (2Q) 2,901 FY21 (3Q) 3,008 FY21 (4Q) 3,319 FY22 (1Q) 2,631 FY22 (2Q) 3,240</p>
研究開発費	6,921	7,244	7,070	-174 -2.5 %	<p>FY20 (2Q) 3,736 FY20 (3Q) 3,558 FY20 (4Q) 4,251 FY21 (1Q) 3,344 FY21 (2Q) 3,900 FY21 (3Q) 3,583 FY21 (4Q) 3,916 FY22 (1Q) 3,532 FY22 (2Q) 3,538</p>

2023年3月期 第2四半期累計期間 達成率

セグメント別売上高・営業利益

GLORY

Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

(百万円)	売上高			営業利益		
	第2四半期累計期間		達成率	第2四半期累計期間		達成率
	予想	実績		予想	実績	
海外市場	64,000	69,511	108.6%	-4,000	-2,431	-
金融市場	15,000	15,362	102.4%	-500	-1,215	-
流通・交通市場	22,000	20,764	94.4%	-1,500	-584	-
遊技市場	5,500	5,228	95.1%	0	108	-
その他	1,500	1,274	84.9%	-500	-589	-
合計	108,000	112,142	103.8%	-6,500	-4,711	-

2023年3月期 第2四半期累計期間 達成率 海外地域別売上高

(百万円)	第2四半期累計期間		達成率
	予想	実績	
米州	26,000	29,496	113%
内 Acrelec	3,200	1,052	33%
内 Revolution	7,000	8,576	123%
欧州	32,000	32,559	102%
内 Acrelec	8,100	8,393	104%
アジア	6,000	7,455	124%
内 Acrelec	700	398	57%
合計	64,000	69,511	109%
内 Acrelec	12,000	9,843	82%
内 Revolution	7,000	8,576	123%

※2021年3月期 第2四半期よりアクレレック社を連結業績に組み入れ
 ※2022年3月期 第3四半期よりレボリューション社を連結業績に組み入れ
 ※2023年3月期より以下の通り開示内容を変更しています。

- ①地域別売上高の中にOEM売上高を含めています。(過去2年遡及修正)
- ②アジアの中に中国を含めています。

2023年3月期 下期業績予想 セグメント別売上高・営業利益



Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

(百万円)	上半期			下半期			通期		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 予想	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 予想
海外市場	42,409 -196	54,850 1,354	69,511 -2,431	62,356 3,613	72,953 3,530	82,489 1,431	104,765 3,417	127,803 4,884	152,000 -1,000
金融市場	19,208 1,893	17,852 3,196	15,362 -1,215	30,669 7,968	18,227 1,448	19,638 -785	49,877 9,861	36,079 4,644	35,000 -2,000
流通・交通市場	21,076 622	23,558 2,010	20,764 -584	28,002 1,048	24,301 533	27,236 -1,416	49,078 1,670	47,859 2,543	48,000 -2,000
遊技市場	4,874 -279	5,754 -106	5,228 108	6,146 -11	6,377 -260	6,772 -608	11,020 -290	12,131 -366	12,000 -500
その他	1,056 -438	1,138 -720	1,274 -589	1,624 -18	1,550 -688	1,726 -911	2,680 -456	2,688 -1,408	3,000 -1,500
合計	88,625 1,600	103,154 5,735	112,142 -4,711	128,798 12,601	123,408 4,562	137,858 -2,289	217,423 14,201	226,562 10,297	250,000 -7,000

2023年3月期 下期業績予想 海外地域別売上高

(百万円)	上半期			下半期			通期		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想
米州	13,769	17,069	29,496	21,755	27,615	37,504	35,524	44,684	67,000
内 Acrelec	329	1,179	1,052	796	1,507	2,448	1,125	2,686	3,500
内 Revolution	-	参考値 (5,494) 0	8,576	-	参考値 (6,247) 3,774	9,424	-	参考値 (11,741) 3,774	18,000
欧州	21,007	31,569	32,559	31,974	37,398	37,441	52,981	68,967	70,000
内 Acrelec	1,646	7,032	8,393	5,651	9,269	9,407	7,297	16,301	17,800
アジア	7,632	6,211	7,455	8,627	7,940	7,545	16,259	14,151	15,000
内 Acrelec	163	260	398	287	347	302	450	607	700
合計	42,409	54,850	69,511	62,356	72,953	82,489	104,765	127,803	152,000
内 Acrelec	2,140	8,470	9,843	6,733	11,124	12,157	8,873	19,594	22,000
内 Revolution	-	参考値 (5,494) 0	8,576	-	参考値 (6,247) 3,774	9,424	-	参考値 (11,741) 3,774	18,000

2023年3月期 通期業績予想 設備投資・配当金 など

(百万円)	通期			前期比	半期毎の推移					
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期予想		FY20 1H	FY20 2H	FY21 1H	FY21 2H	FY22 1H	FY22 2H(予)
設備投資額	9,739	11,423	9,000	-2,423 -21.2 %	4,706	5,033	4,676	6,747	4,301	4,699
減価償却費	10,706	11,952	11,000	-952 -8.0 %	5,101	5,605	5,625	6,327	5,871	5,129
研究開発費	14,730	14,743	14,500	-243 -1.6 %	6,921	7,809	7,244	7,499	7,070	7,430
配当 (円)	66	68	68	- 円	30	36	34	34	34	34

〈注意事項〉

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。